

令和5年度下半期活動報告

東部地区公民館/まちづくりセンター

添川小学校「防災教室」の開催

10月10日（火）添川小学校4年生7名が総合学習の時間に東部地区公民館で、町の防災体制・避難所の備蓄品に関する防災教室を開催しました。東部地区公民館職員から豪雨時の注意や避難所の備蓄食料・備品など熱心に学び、ダンボールベットに児童7名が乗り、その強度におどろいていました。



東部地区子ども会育成会「けん玉道場といも煮会」開催

10月14日（土）東部地区公民館で「けん玉道場といも煮会」を開催しました。このけん玉道場は、昨年度から実施している「すごいゼチャレンジ活動」（ふるさと祭り第2弾）の一環として、子ども達に挑戦する事を学んでほしいと始めた事業です。

添川小学校児童が34名、役員・保護者16名の計50名が参加しました。



東部地区「イーデ・トーヴ文化祭」開催

10月28日（土）・29日（日）の2日間、「イーデ・トーヴ文化祭」を開催。200名余りの来館者で賑わいました。

【展示】企画では、恒例の個人・団体（小学校・中学校・すくすくこども園・各地区ほのぼのサロン・たんぽぽクラブ・さくらんぼ会・生花教室・子ども会育成会・添川小PTA・いいで天文台・温泉サロンなど）の創作作品等の展示。特別展示としてめだかの学校で新種のメダカ7種、世界の名画10選、ひょうたんランプの展示など、多くの作品が楽しめる企画となりました。

【参加型】企画は、写真撮影の技術講座、はじめての写経を学ぶ講座、手作り段ボールスピーカー教室を開催しました。

また、6月に眺山観光協会主催で実施した、飯豊町・東部の魅力フォトコンテストでの入賞作品の展示と表彰式を開催いたしました。



東部地区長会から全児童へ図書プレゼント実施

11月10日（金）、添川小学校「いなほ学習発表会」にて、東部地区長会から児童へ図書をプレゼントする贈呈式が行われました。

地区長会から全児童への図書プレゼントは3年目となり、東部地区みんなで読書運動や、添川小学校PTA親子読書運動と連携した支援企画です。

今年は小学校からの申し出で、いなほ学習発表会にて贈呈式を執り行いました。

贈呈式では、東部地区長会会長の伊藤俊明さんから激励の言葉と一緒に代表児童へと本が手渡され、本を受け取った代表児童の新野夏子さんは、感謝の言葉とともに「これを機にたくさん本を読みたい」と話していました。

東部地区「スマホ教室」開催

11月7日・14日（火）の2回、長井市の日本・アルカディア・ネットワーク株式会社、通称Jan様の指導で、たんぽぽクラブとさくらんぼ会の会員を対象にスマホ教室を開催しました。

今回は同社様のご厚意で無料開催したものです。



東部地区分館長研修会

11月17日（金）午後、東部地区分館長（地区長）研修会として、今年9月にオープンした長井市遊びと学びの交流施設『くるんと』への施設見学研修を行いました。

『くるんと』は、幅広い世代の居場所となるにぎわいや交流の拠点として、子育て環境の充実と市民の教育・文化の発展に役立てるために生まれたもので、今回はその施設としての機能である、図書館と子育て世代活動支援センターを見学しました。図書館の取り組みや機能を教わり、子育て活動支援センターの施設を体験し、新しい子育て環境や交流の場を学んで来ました。

その後おらんだラジオのスタジオ見学に伺い、令和4年の豪雨災害時にどのような災害対応を行ったのか、防災情報の対策について具体的な説明をお聞きし、ラジオの持つ社会的責任や、その果たし方を教わりました。そして2名の地区長に「私の夢・感謝の言葉」の番組取材を受けていただきました。



令和5年度「Iide 東部まちづくり座談会」開催

11月18日（土）東部地区公民館において、東部地区地区長会主催による「I i d e 東部まちづくり座談会」が開催されました。座談会は、参加者を地区内の組織・団体の代表者とし、町の協議項目回答書を参加者に事前配布しながら、当日の意見交換の時間確保と協議の深堀を図ることを意識して実施しました。

座談会は、座長に大旦の地区長・船山嘉信さんを選出し、回答書に基づく各地区・組織単位での意見交換と参加者からの意見交換が行われました。

協議の終了後は、令和8年度に開校予定の義務教育学校の設立内容・制度設計の概要について教育委員会横山室長より説明をうけ、将来に向けた飯豊町の教育体系に理解を深めました。



ポッチャ体験教室

11月22日（水）地区ゲートボール愛好会による「ポッチャ体験教室」を開催しました。新しいスポーツに挑戦しようという会員の希望での開催となりました。

また、12月20日（水）には、忘年会を開催し午前中に今年の打ち納めとして競技を楽しみました。忘年会では、1年間の活動や思い出を振り返りながら、なごやかな時間となり絆を深めました。



東部地区まちづくり委員会委員(兼：運営審議会委員)研修会実施

12月2日（土）東部地区公民館まちづくり委員会研修会として、宮城県七ヶ宿町にある、七ヶ宿まちづくり株式会社へ施設見学研修を行いました。

町の人口が約1200人、総世帯605戸、高齢化率45%となっている状況の中で、移住者世帯が約100戸となり、移住者がまちづくり株式会社のスタッフとして働き、まちづくりの推進役にもなっています。過疎化が進む地方に共通の課題ですが、七ヶ宿町は移住者の増加で町の活性化が図られていることは、大いに参考となり、学ぶことの多い研修となりました。



東部地区「ながめやま（リユース）文庫」「眺山音楽堂」

今年度3年目を迎えた「ながめやま（リユース）文庫」の取組みは、1月末累計で660冊の図書をご提供いただき、136冊がリユース図書として地区内外の皆様に再活用していただいております。また、昨年8月から実施している、私のCD貸しますプロジェクト・眺山音楽堂についても、624枚のCDを借用し、地区内外の皆さんに多様な音楽を楽しんでいただけるように【眺山音楽堂コーナー】を設置しました。1回5枚まで2週間の貸出しが可能です。貸出しは平日の9時～17時となります。

第4回（通算）Iide 東部まちづくり会議開催

3月5日（火）東部地区公民館において「第4回 Iide 東部まちづくり会議」を開催し、現状と今後の取組み課題について意見交換を行いました。

「Iide 東部まちづくり会議」は東部地区の諸活動を把握し、各組織・団体の連携を図りながら地域課題の解決など東部地区の安心・安全を構築していくためのものです。

次年度の大きな取組みとして、Iide 東部まちづくり会議主催の「Iide 東部まちづくり未来塾」の開講を確認し、キックオフイベントとして4月にまちづくり関係の講演会を開催することを確認しました。

また、まちづくり会議において課題とされている各組織・団体の活動などの広報のため、広報かわら版を発行しています。第3号を発行するにあたり、各組織より記事の提供をいただき、東部地区への全戸配布を行いました。



総括

令和5年度下半期の活動はコロナ禍や、令和4年8月の豪雨災害など、それまでの事業が従前どおりに行うことが出来ない状況が続いていましたが、その状況下では何が出来るのかどうやれば良いかと知恵を出し合いました。そして、各団体の協力により以前の賑わいを取り戻し、地域の繋がりを醸成する活動が実施できました。

特に今年度は「自主防災会合同企画」など、防災を意識した事業を新しく実施し、地区内の防災意識の向上を図りました。今後もまちづくりと防災は一体のものとして取り組んでいくこととします。また、まちづくり座談会や各種研修、会議を通じ、地域の課題解決と未来への展望について活発な意見交換を行ってきました。

これらの取り組みにより、東部地区の安全・安心を支えるとともに、地域の一体感を醸成し、まちづくりを皆で行っていくという意識が根付いていくと期待しています。

今後は今まで以上に世代間や地区間の交流を重視し、東部地区の皆様とともにより良いまちづくりを目指して活動を続けていきたいと考えています。